

殺菌剤

クロスアウトフロアブル



殺菌剤分類

50

農林水産省登録	第24527号
有効成分	ピリオフェノン（化管法 2種）・・・26.8%
その他化管法該当成分	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（1種）1.3%
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
人畜毒性	普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
有効年限	3年
包装	（100ml×10本）×2箱

特長

- ✓ うどんこ病菌の様々なステージに作用
うどんこ病菌における胞子の付着器・吸器形成から菌糸伸長、胞子形成に至る各生育ステージを阻害することで、安定した防除効果を発揮します。
- ✓ サニテーション効果（まん延防止効果）により、病害の拡大を抑える
うどんこ病の胞子形成を強く阻害し、胞子飛散による病害の拡大を防ぐことで、次世代の菌密度を効率的に抑えます。
- ✓ 天敵、有用昆虫に対する高い安全性
訪花昆虫や天敵に影響がほとんどなく、IPM（総合的病害虫防除）に適合した薬剤です。
- ✓ 各種うどんこ病菌に優れた効果
既存の薬剤とは異なる新しい作用機構を持ち、表皮寄生性のうどんこ病はもとより、防除が困難な内部寄生性のうどんこ病にも高い効果を示します。
- ✓ マルチスプレッド効果で作物をしっかり守る
成分が速やかに葉内で拡散し、吸器形成を強く阻害することで病斑の拡大を抑え、安定した防除効果を発揮します。

適用作物と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリオフェノンを含む農薬の総使用回数
いちご	うどんこ病	3000～4000倍	100～300ℓ	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
なす ピーマン ししとう さやえんどう		3000倍					
トマト ミニトマト							

※本内容は2023年3月8日付の登録内容に基づいています。

効果・薬害等の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ること。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 出来るだけ発病前又は発病初期に散布すること。
- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

● かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

魚毒性等

この登録に係る使用方法では該当がない。

保管

直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。